

Planning and CoordinationMACHINE TIME EXECUTIONREPORT (2002-3-2 CYCLE)

Experimental Group	E471	Reporter	M. Iwasaki
Scheduled Period and Shift	9/26 - 10/28 89 shifts	Main, Sub, Para	Main

Experimenters

SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS

液体ヘリウム供給のためのブレークを除き、定常実験を行った。この間、データの非常に簡易な解析によって実験として十分解析にたえるデータが収集できた事を確認した。また、最後の1日をキャリブレーション/バックグラウンドスタディのために、ベリリウム標的で実験した。

ビームライン調整/実験装置全体のシェイクダウンに想定以上の時間を要したため、必ずしも十分とは言えないが、今サイクル84シフト前サイクルと合わせ98シフトのデータが収集できた。

今後、さらに解析に必要な宇宙線によるキャリブレーションデータの収集を行うとともに詳細な解析を行う予定。

EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.

加速器によるビームダウンは2シフト、からヘリウムデュワー交換に要した時間と、標的システムへの空気混入によるトラブルからの回復に総計3シフト要した。空標的によるキャリブレーションのため標的を暖める必要があり、その用意及び標的再冷却に約1シフト要した。

COMMENTS